Vol. 151
SAISEIKAI-NEWS　地域医療支援病院・三重県がん診療連携準拠点病院・災害拠点病院・へき地医療拠点病院
院外版　発行／2025年3月1日

済生会ニュース

社会福祉法人 恩賜財団 済生会松阪総合病院
〒515-8557　三重県松阪市朝日町一区15番地6
TEL：0598-51-2626㈹　FAX：0598-51-6557㈹

第1回 全国済生会ロボット支援手術研究会に参加して

泌尿器科　吉尾　裕子

今回、全国済生会ロボット支援手術研究会が発足し、１月18日の第１回研究会に当院からは私と手術室看護師、臨床工学技士、事務部長の４名で参加しました。当日は全国済生会病院より23施設、70名以上の参加者があり、非常に多くのロボット手術を行っている施設や最近導入された施設からの発表がありました。他の施設における事例や取り組みなど、様々な職種の参加者からの発表や意見を興味深く聞きました。全国の済生会が情報共有、人事交流を行い、お互いに技術を高めたいという内容に共感しました。

済生会松阪総合病院では2021年12月より手術支援ロボット（ダビンチ）が開始され、現在、泌尿器科、外科、産婦人科が年間約90件のロボット手術を行っています。この数は全国の済生会関連施設の中で劣らず、今後ますます増えるものと考えます。すべての疾患、すべての患者さんに対してロボット手術が行えるわけではありませんが、私の所属する泌尿器科においては、特に前立腺がんや腎がんの手術、骨盤臓器脱に対する仙骨膣固定術などはロボット手術でより安全に、短時間で行うことが可能になっており、ロボット手術のメリットは非常に大きいと感じています。今後も安全なロボット手術を行っていくためには、手術を直接担う医師の技術を向上させるだけでなく、機器の準備や管理、トラブル時の対応など、ロボット手術に携わる各職種のスタッフが協力して取り組んでいく必要があります。今回の研究会でもそのような意見が多く交わされていました。

近年、地方の病院ではスタッフの不足などにより、十分な診療を行えなくなるような問題も生じてきています。今後も済生会松阪総合病院が地域の方々に必要な医療を継続して提供できるよう、スタンダードな診療の一つとなっているロボット手術を通じて、患者さんにも、医療者にも、魅力のある病院を目指していきたいと思っています。

理念・目標・方針・患者さんの権利・病院からのお願い

理念　こころからの医療と福祉
「救療済生」の精神に基づいた、こころからの医療と福祉を提供します

目標　人にやさしく信頼される急性期病院
思いやりの心を持ち、納得のいく説明と共に、より質の高い医療の提供を目指します

方針
- 患者さんの参加を促し心のこもった医療を実践します
- 適切な医療を提供するために自己研鑽に努めます
- 医療と福祉の連携・継続を目指します
- 患者さんの個人情報を遵守します

患者さんの権利
- 患者さんの意思及び人権が尊重される権利があります
- 公正で適正な医療と福祉を受ける権利があります
- 医療上の情報、説明を受ける権利があります
- 医療行為を選択する権利があります
- 個人情報が保障される権利があります
- 別の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞く権利があります
- 子どもの生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利があります

病院からのお願い
- 病院職員と共に自ら治療に参加する気持ちをお持ちください
- ご自分の症状、これまでの病気、服用されているお薬（お薬手帳）を正確にお伝えください
- 将来の地域医療を担う医療従事者（研修医等）、医療職を目指す学生の教育・研修にご協力ください
- 他の患者さんの療養や病院業務に支障をきたすような言動は謹んでください
- 医療費は滞りなくお支払いください

心不全看護外来について

心不全看護認定看護師　土面　直

皆さんの周りにも心不全患者さんはいませんか？心不全患者数は2035年には130万人となり、心不全パンデミック時代が到来すると言われています。当院でも年間200例程度の心不全での入院があり、再入院を繰り返す患者さんも少なくありません。再入院は医学的な誘因以上に非医学的なものが多くを占めており、生活習慣の改善とともに、セルフケアによる増悪予防が鍵となります。患者教育によりセルフケアの知識や技術は向上しますが、その効果は経時的に低下していくことも明らかになっています。このような背景から心不全看護外来を立ち上げ、セルフケアの維持・向上を目指し、教育を継続する必要があると考えました。外来頻度は月１回を基本とし、30分程度の面談を行います。退院後の生活は、様々な生活背景があり、疾患管理が不十分になる場合もあると思います。まずは心不全をもちながらの療養生活を労うことから始め、継続出来ていることを共によろこび、改善点がある場合は、患者さんと一緒に対応方法を考えています。今後も療養生活と疾患管理が折り合えるように関わり、患者さんの「自分らしく生きる」をサポートしていきたいと考えています。

※心不全とは、心臓に何らかの異常があり、心臓のポンプ機能が低下して、全身の臓器が必要とする血液を十分に送り出せなくなった状態をいいます。心臓は無理して血液を送り出そうとしますが、こうした状態が続くと、心臓はやがて疲れてしまいます。このように、心不全はひとつの病気ではなく、心臓のさまざまな病気（心筋梗塞、弁膜症、心筋症など）や高血圧などにより負担がかかった状態が最終的に至る症候群です。

社会貢献活動を広げる輪

健診センター　引地　学

１月31日、障がい者就労支援施設お菓子工房Mさんに職員対象の出張販売にお越しいただきました。仕事の合間に購入できる場を設け、クッキーやデザートを購入することによって、ソーシャルインクルージョンを身近に感じていただきたいという思いから出張販売をお願いしました。

５名の施設の方が昼休憩の時間に合わせて、手際よく準備していただき、11時の開店からすぐに売り切れる商品が出るほどの大盛況となりました。約200名の職員が商品を手に取り、3時間でほぼ完売し、施設責任者の方にも非常に喜んでいただきました。

これからも継続的に福祉支援をしながら、職員にも楽しめる活動に取り組んでいきます。

不眠症診療webセミナーを開催しました

認知症看護認定看護師　奥野　歩

２月３日に不眠症診療webセミナーを開催しました。毎年、職員対象に認知症ケア研修を開催していますが、今回は総合機能評価、身体的拘束最小化チームとの合同開催としました。テーマは「身体拘束最小化に向けてできること～不眠とせん妄リスクの対応～」とし、国立がん研究センター東病院精神腫瘍科の小川朝生先生に講演をいただき、座長はチームドクターの当院脳神経内科部長の近藤昌秀先生が務め、132名の職員が参加しました。

講演では、身体拘束に関する日本と諸外国との比較、高齢者の機能低下と転倒のリスク、せん妄のリスク評価と予防、身体拘束の予防と解除への取り組みなどをお話をいただきました。

高齢や認知症のある患者さんが入院されると、いくつかの要因が重なった結果、せん妄を発症することがあります。せん妄は急性に生じる意識障害で「話のつじつまが合わない」「周囲の状況が理解できない」などの注意の障害や不眠、夜間の行動異常、感情の変動などが見られ、治療に必要なチューブ類の抜去や転倒のリスクが高まります。今回の研修を踏まえ、予防的介入や身体拘束を行わないケアの検討を、職員皆で取り組んでいきたいと考えています。

中部ブロックDMAT実働訓練に参加しました

副院長　近藤　昭信

２月１日中部ブロックDMAT訓練が三重県内で開催され、当院は災害拠点病院として参加しました。今回の訓練では病院の本部活動と、県外からのDMATを受け入れ院内にDMAT支援指揮所を設置しました。１月30日に東南海地震が発生した後の３日目の災害想定であり、病院本部としては病院としての機能をどのレベルで維持継続するためにどのような情報の収集が必要か、資材などは不足しないかなどの対応を派遣DMATにも助言をいただき活動しました。院内では対応困難な傷病者が多数発生しDMATに患者搬出の調整をお願いしました。実災害を想定した訓練であり、余震による病棟への被害が発生したこととして、病棟の再編などについても再検討することができ、有意義な訓練となりました。

※DMAT(Disaster Medical Assistance Team)とは、医師、看護師、業務調整員(医師、看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に急性期(おおむね48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

NST活動に参加して

管理栄養課　川守　真奈

今、NHK連続テレビ小説「おむすび」で栄養サポートチーム『NST』が話題ですね。NSTとはNutrition Support Teamの略語で適切な栄養療法を提供するために、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、リハビリスタッフなど、職種を越えて構成された医療チームのことです。私は「おむすび」の主人公、橋本環奈さんが演じる管理栄養士　米田結と同じ立場の４年目の管理栄養士でNST活動に参加しています。当院のNSTチームは週２回、栄養サポートを必要としている患者さんについて多職種でカンファレンスや回診を行っています。実際に患者さんの様子を診ることでカルテだけでは気づけないことも多くあります。また、各職種の患者さんとの関わり方や着目しているポイントを見ることで自分の知識を深める貴重な勉強の場にもなっています。私はまだまだ知識不足で至らない点は多々ありますが、結のように明るくまじめに頑張って患者さんの力になれるよう努めていきたいと思います。

「第5回 ハートをつなぐ心臓病講演会」のお知らせ

■テーマ：血圧博士になろう!

- ●日　　時／３月28日(金)　13時00分～開始
- ●場　　所／済生会松阪総合病院 ２病棟７階 講堂
- ●参加申込方法／当院内科外来に「心臓病講演会に参加したい」とお申し出下さい
- ●詳　　細／済生会松阪総合病院ホームページもしくはLINEよりご確認ください

参加無料

@487efyjr

■申し込み／済生会松阪総合病院 内科外来

新任Dr紹介

乳腺外科
西峯　朋加

放射線科
小野田尚輝

外来診療担当表

●受付時間／8:00～12:00(診療科と曜日によって多少変更があります。) 担当医は変更になることがあります。
●診察時間／午前9:00～12:00 午後13:30～ ●休診日／土・日曜日、祝日、年末年始(12／30～1／3)

2025年4月1日

			月	火	水	木	金
内　科	1 診		山家　三葉	田原　雄一	稲見　健汰	田原　雄一	加藤　慎也
	2 診		行本　弘樹	中島　亜矢子(膠原病 要予約 2週) 榊原　卓(1・3・4・5週)	森谷　領太	安間　太郎(糖尿)(要予約)	青木　雅俊
	3 診		小野　隆裕	紅林　真理絵	河俣　浩之	清水　敦哉	福家　洋之
	4 診		橋本　章	黒田　直起	脇田　喜弘	福家　洋之	山川　聡子
	5 診		櫻井　晶子	宮田　恵里(要予約)	黒田　直起	宮田　恵里(要予約)	上村　泰弘(要予約)
	6 診	午前	紅林　真理絵	南川　光三	山脇　弘二	野田　真理子	伊藤　有平(膠原病)(要予約)
		午後					田口　修(要予約)
	7 診	消化器外来	清水　敦哉	橋本　章	青木　雅俊	河俣　浩之	脇田　喜弘
	8 診	循環器外来	澤井　俊樹	加藤　慎也	垣本　斉	垣本　斉	山脇　弘二
	9 診	腎臓外来	渡邉　麻衣子	石川　英二			石川　英二
	10診	※脳神経外科3診	杉本　由香(大学血液内科)(要予約)	岡　弘毅(腫瘍)(要予約)	畑地　治(午前)		大学医師(糖尿)
	腎臓センター	CAPD外来・腎代替療法選択外来　午後				石川　英二(要予約) *院内からの紹介患者のみ	
	あしの血管診療外来　午後						澤井　俊樹(要予約)
外　科 (消化器外科)	1 診		近藤　昭信	奥田　善大	河埜　道夫	外科医師	河埜　道夫
	2 診	午前	田中　穣(ヘルニア外来)	近藤　昭信	奥田　善大	留奥　賢	田中　穣(ヘルニア外来)
		午後					中島　紳太郎(肛門) *13:00～15:00
	3 診			鈴木　翔太			
腹腔鏡手術・ヘルニアセンター			田中　穣 *9:00～12:00				田中　穣 *9:00～12:00
乳腺センター ※注2	午前	1診	花村　典子(要予約・再診のみ)		手術	花村　典子(要予約・初診のみ)	西峯　朋加(要予約・再診のみ)
		2診		柏倉　由実(初診のみ) *受付10:00まで	柏倉　由実(要予約・再診のみ)		柏倉　由実(初診のみ) *受付11:00まで
	午後	1診	花村　典子(要予約・初診のみ) *第2月曜日は初診なし	手術	手術	花村　典子(要予約・再診のみ)	西峯　朋加(要予約)
		2診			柏倉　由実(要予約・再診のみ)	柏倉　由実(要予約・再診のみ)	検査
脳神経外科	1 診		畑崎　聖二		諸岡　芳人	朝倉　文夫(新患)	
	2 診		濵田　和秀(新患)	南平　麻衣(新患)	畑崎　聖二(新患)	村田　浩人(旧患のみ)	濵田　和秀(新患)
脳・脊髄血管カテーテル治療センター				朝倉　文夫 *脳神経外科1診		朝倉　文夫 *脳神経外科1診	
整形外科	1 診		友田　良太				
	2 診		新　患		整形外科医師	友田　良太	森本　政司
	3 診		畑中　宏太	大学医師 *受付11:00まで	川喜田　英司	川喜田　英司	瞷地　耕太郎
	午後		友田　良太(人工関節外来) (紹介予約のみ)*14:00～14:30			友田　良太(人工関節外来) (紹介予約のみ)*14:00～14:30	
脊椎センター	午前	1診			竹上　謙次(要紹介) *9:00～	竹上　謙次(要紹介) *9:00～	
		3診			川喜田　英司	川喜田　英司	
	午後	予約外来				川喜田　英司 (紹介予約のみ)*14:00～15:00	
産婦人科	午前	1 診	池田　智明	矢田　貴大	東　理映子	平野　志織	*12:00～竹内　茂人
		2 診	大里　和広 *12:00～竹内　茂人				百々　裕子
		3 診	平野　志織	百々　裕子	矢田　貴大	大里　和広	東　理映子
	午後(要予約・紹介のみ)	1 診	大里　和広		東　理映子		
		2 診			1ヵ月健診(平野・矢田)		
		3 診	胎児スクリーニング	助産師外来	胎児スクリーニング	助産師外来	
		4 診　※脳神経外科3診	2週間健診		2週間健診		
ART・生殖医療センター (要予約)※注1	午前	1 診　再診	菅谷　健	菅谷　健 *8:30～9:00	菅谷　健	菅谷　健 *8:30～9:30	菅谷　健
		2 診　再診	竹内　茂人 *8:30～9:00	竹内　茂人 *8:30～	竹内　茂人 *8:30～	竹内　茂人 *8:30～10:00	竹内　茂人 *8:30～
	午後	1 診　新患	菅谷　健	手術	菅谷　健	手術	菅谷　健
		2 診　新患	竹内　茂人		竹内　茂人		
	夕診(16:30～18:00)	1 診　再診	菅谷　健				菅谷　健
		2 診　再診	竹内　茂人		竹内　茂人		竹内　茂人
小児科	午前			老谷　嘉市	老谷　嘉市		老谷　嘉市
	午後		2週間健診	老谷　嘉市 予防接種 *14:00～16:00(要予約)	老谷　嘉市 乳児検診(1ヶ月・4ヶ月) *14:00～15:00(要予約)		老谷　嘉市 予防接種 *13:30～15:00
眼　科			眼科医師	眼科医師	眼科医師	眼科医師	眼科医師
皮膚科　※初診は紹介状のみ　完全予約制			手術	欠田　成人 *受付11:00まで	欠田　成人 *受付10:00まで	欠田　成人 *受付10:00まで	欠田　成人 *受付11:00まで
耳鼻咽喉科					大学医師	大学医師	
泌尿器科	1 診		金原　弘幸	田中　しおり	柳川　眞(要予約)	杉谷　侑亮(1・3・5週) 田中　しおり(2・4週PM)	吉尾　裕子(再診のみ)
	2 診	新患	柳川　眞	吉尾　裕子(PM 女性泌尿器)	金原　弘幸	田中　しおり(1・3・5週) 杉谷　侑亮(2・4週)	金原　弘幸 (新患・予約のみ)
	3 診	再診 ※脳神経内科					金原　弘幸
脳神経内科	1 診		平田　佳寛	近藤　昌秀	稲葉　耕一	松阪もの忘れ外来(紹介予約のみ) 冨本　秀和	加藤　奈津子
	2 診		加藤　奈津子(再診のみ)		大学医師(第1・3・5週 再診のみ)		坂井　利行(再診のみ)
	3 診			北川　泰佑	近藤　昌秀(再診のみ)	近藤　昌秀	
麻酔科	(要予約)		車　武丸		車　武丸	車　武丸	車　武丸
放射線科			西出　喜弥	西出　喜弥	西出　喜弥	中川　俊男	西出　喜弥
	放射線治療						大学医師
緩和医療科	(要予約)		清水　美恵 *9:00～12:00　*13:00～15:00				
形成外科	1 診　(要予約)　午前		成島　三長				香川　久香
	2 診　(要予約)　午前		香川　久香				
口腔外科	新患・再診		大倉　正也	密田　正喜仁	密田　正喜仁	密田　正喜仁	大倉　正也
	再診		密田　正喜仁	大倉　正也	大倉　正也	大倉　正也	密田　正喜仁
ストーマ外来	(要予約)			午前	午前		
糖尿病看護外来	(要予約)		*第3月曜日のみ			午前/午後	午前
心不全看護外来	(要予約)		*第3月曜日以外				

《特記事項》　注1）ART・生殖医療センターは完全予約制です。初診でも予約が可能ですので、予め電話予約の上ご来院ください。
注2）乳腺センターの花村医師は完全予約制です。初診でも予約が可能ですので、予め電話予約の上ご来院ください。